

地域とともにいっしょに運動

私たち佐賀小学校児童会は、10月26日、11月9日の2日間に中学校の生徒会、地域の方と一緒にいっしょに運動を行いました。



その日は、いつもより少し遠いところまで行って、みんなに明るい大きな声であいさつをしました。登校している人たちは、いつもと違うので少し驚いていたけど、普段よりも大きな声であいさつできていました。最初は、地域の方と一緒にいっしょに運動をするにととても緊張していましたが、地域の方がすごく話しかけてくれたので途中から楽しんですることができました。あいさつ運動がきっかけでたくさん話すことができてうれしかったです。地域の方には、さがっ子まもり隊として本の読み聞かせや草引きボランティア、マラソン大会の交通指導、避難訓練など様々な場面でお世話になっています。私たちのためにしてくれることへの感謝を忘れずに、これからも地域の人たちとあいさつ運動以外のことでも交流していきたいです。

(佐賀小学校 5年 松井 韻羽)

マラソン大会はやっぱり…

ほくは、マラソン大会に出ました。行くときは、(し走の時よりも速くなったのかな)と心配していました。着くと、ドキドキしました。1・2年生が終わって、次は3・4年生です。ほくたちがスタートすると、はじめゆっくりで行きました。1kmまで走るとへとへとになってきて、「ハアハアハア…」と言っていて、じゅんいはどんなかなと考えながら走っていました。

ゴールに近づいてきゆうにひろまさんが走ってきたので(負けたくない)と思って全力で走りました。ひろまさんも言っていたけど、その時は、走っているかんかくがなくて、風になった感じでした。

けつきよく、ひろまさんに負けたくなくて、じゅんいは上がっていたし、タイムも早くなっていたのでうれしかったです。マラソン大会はやっぱりつかれるな。

(入野小学校 3年 林 虎太郎)



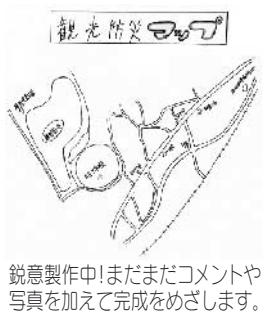
被害者0を目指して

私たち大方中学校の2年生は、総合的な学習の時間に「防災観光マップ」を作成しています。被害者0を目指して、黒潮町に来てくれる観光客の皆さんにも、安心して黒潮町を楽しんでもらうことを目的として、このようなマップを作りました。



実際にインタビューしたり、写真撮影しました。

マップには、避難場所など防災に関する情報だけでなく、黒潮町のおすすめスポットも掲載しています。黒潮町は、地震発生時に34・4メートルの津波がくるといわれているため、観光地から避難場所までの距離や、海拔なども記載しています。また、マップに載せるおすすめスポットも自分たちで厳選し、実際に足を運んで現地の方にインタビューをしたことで、地域の方との強いつながりも感じることができました。完成したら、観光客の方たちだけでなく地元の方にも日常的に見てもらいたい、黒潮町のよさに触れてほしいです。



鋭意製作中! まだまだコメントや写真を加えて完成をめざします。

(大方中学校 2年 吉田 ムイ)